



新年度あいさつ

4月1日から本校校長となりました麦倉克英です。創立147年目を迎えた歴史と伝統ある学校に勤務できることを誇りに感じるとともに、身が引き締まる思いです。これまでの校長をはじめ教職員、保護者、地域の皆様が築かれた校風を継承しつつ、未来の社会を担える人材の育成を目指し、全職員一丸となって子供たちの教育に努めてまいります。ただし、それを実現させるとともに教育効果を上げるためには、学校と連携する方々のご理解とご協力が不可欠です。これまでと同様に、皆様と足並みを揃えて学校教育の充実を図りたいと考えますので、ご支援賜りますようお願いいたします。

令和7年度 学校経営の考え方〔概要〕：西小をこんな学校に

教育目標

基本目標		
豊かな創造力をもち、思いやりのある心情、たくましい気力と体力、自主的精神に満ちた実践力のある児童を育成する。		
【考える】	【思いやる】	【鍛える】
よく考え、学ぶ子ども 基礎基本を活用し、他者の意見と比べながら、よりよく考える子ども	思いやりのある子ども 基本的な生活習慣を身に付け、他者の気持ちを想像して言動ができる子ども	心身を鍛える子ども 健康と安全に気を配り、たくましい気力と体力をもった子ども

学校経営の理念

楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるための課題意識をもち、その解決を図るために、知識・技能を確実に身に付け、活用して、自分の考えをもち、他者の意見と比べながらよりよく考える、コミュニケーション力のある児童の育成をめざした学校づくりを推進する。

学校経営方針

- (1) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進
- (2) 他者への思いやり、規範意識、自己肯定感、自己有用感の醸成と基本的な生活習慣の定着
- (3) 体力の向上と健康の保持増進
- (4) 教職員の資質能力の向上
- (5) 地域とともにある学校づくりの推進

深い学びのある学校
居心地のよい学校
元気で明るい学校
成長する学校
開かれた学校

本年度の主な取組

— 学校運営 —

- ① 教職員・児童の「らしさ」を共有し、自己肯定感・自己有用感を醸成する。
- ② 一人一人の気づきを大切に、よりよい学校生活を築くための課題意識を高める。
- ③ 授業の中に書く活動と話し合い活動を積極的に取り入れ、コミュニケーション力の育成を図る。

— 学習指導 —

- ① 「宇都宮モデル」を軸とした、めあての提示、十分な活動時間の確保、まとめ、振り返りの各過程の実践の定着を図る。
- ② 各学年の発達段階に応じて、一人一台端末を対話的で深い学びに迫るためのツールとして活用する。その上で、表現力の更なる育成のために、授業に書く活動を意識的に位置づける。
- ③ ペア、グループ学習、習熟度別学習や少人数指導などの学習形態の工夫や養護教諭、図書館司書教諭、栄養教諭らと連携を図る授業を展開するなど、教職員全体で児童の育成を図る実践を行う。

— 児童指導 —

- ① 児童一人一人が規範意識をもち、きまりやマナーを守れるようにするために、「よい子の1日」「よい子の学習の約束」を活用し、あいさつ運動を実践する。
- ② よりよいコミュニケーション能力の育成による、いじめを許さない集団づくりを行う。（縦割り班活動、学級での班活動、児童会によるいじめゼロ集会等）
- ③ 自己肯定感や自己有用感の向上に努め、児童に寄り添う体制づくりをする。（学級活動・学校行事等での活躍の場、「さらに賞」「多読賞」「清掃頑張り賞」等、周囲から認められる場の設定の充実）
- ④ 道徳の授業を充実させる。（考える。生活に生かす道徳）

— 健康（体力・保健・安全・食育） —

- ① 特に走力の向上を意識した教科体育の充実や元気っ子チャレンジへの参加による、基礎的な身体能力の向上と運動に親しむ態度を図る。
- ② 歯の健康教室、薬物乱用防止教室等による保健教育を充実させる。
- ③ 食育の推進による望ましい食習慣の形成を図る。
- ④ 交通安全教室、避難訓練、防犯教室等の充実を図る。

西校は
最高に通ず





職名, 主任主事, 担任等	氏 名	職名, 主任主事, 担任等	氏 名	職名, 主任主事, 担任等	氏 名
校長	◇麦倉 克英	学校支援業務 (学力向上担当)	◇阿久津雅尚	第1 学年	樋口紗也果
副校長	若林 直行	学校支援業務 (かがやきルーム担当)	◇天 幸恵	第2 学年	安西 理子
教務主任	◇手塚かおり	学校図書館司書業務	吉澤あすみ	第3 学年	由比 京佑
児童指導主任	安西 理子	学校栄養士業務	◇福田 宏子	第4 学年	小泉 りな
学習指導主任	由比 京佑	学校支援事務	高山裕美子	第4 学年副担任	◇永見 佳穂
保健主事	秀高 元樹	学校業務	◇手塚 勤	第5 学年	秀高 元樹
養護助教諭	水上 友貴	外国語指導助手 (ALT)	イドリアン・スクラム	第6 学年	湯澤 寛子
主事 (学校事務)	池田 結香	さあ、行こう！		きこえ (難聴) 学級	森元 崇子
どうぞよろしくお願いいたします。				ひまわり (自閉・情緒) 学級	酒井 志乃

まずは小さな成功を：始業式から

4月8日 (月)
久しぶりに児童の笑顔をもっと明るい声が戻った体育館、全児童を前に校長から以下のことを話しました。

- ・何事も新しいことを習い初めは興味がわいておもしろい。
- ・少しでも進歩するともっともっと楽しくなる。
- ・自分なりに1日1つ小さな「やった!」「できた!」「わかった!」という成功を作り出して、1年間かけてたくさん「成功貯金」を貯めてほしい。
- ・でも、いつでも簡単に成功が続くわけではない。時には思い通りにいかないことやできないことがある。
- ・そのときは身近にいる先生や友達に聞いて教えてもらったり助けてもらったりする。
- ・反対に、そういう友達を見かけたときは、手を差し伸べてやさしく声を掛けてあげてほしい。
- ・先生たちも皆さんと一緒に西小学校をよい学校になるよう努力していきたい。

新しい仲間：入学式



4月10日 (水)
令和7年度は15名の新入生を迎えました。日頃からお世話になっているPTA会長様をはじめ地域の代表の方を来賓としてお招きし、教職員及び在校生全員で入学をお祝いしました。新入生は緊張しながらも、担任の呼名の後にきちんとした姿勢で起立することができ、凛々しく感じました。校長からは新入生に対して、2つのお願いをしました。

- 1 大きな声で元気よくあいさつする
- 2 友達にはやさしく、友達と助け合い、みんなとなかよくする

これまでと同様に保護者及び地域の皆様、そして、学校共に力を合わせて可能性を秘めた新入生を育てていきたいと考えます。どうぞよろしくお願いいたします。

大変お世話になりました：離任式

4月11日 (金)
3月31日付で転出された先生方をお招きして、2年生以上の児童と教職員で感謝する式を5校時に行いました。
6年生の代表児童がお別れの言葉を述べました。続いて、登壇された先生から一人ずつ児童に向けて挨拶をいただきました。そして、各先生方に係の児童が花束を贈呈しました。
役割を任されたそれぞれ児童の態度は大変立派で、しっかり責任を果たしました。



最後に、全員で花のアーチを作り、先生方を体育館から見送りました。なかには、涙を流しながら別れを惜しむ児童の姿が見られ、大変温かい気持ちになると同時に、優しい西校児童のよさが見られうれしく思いました。
勤務された年月は異なりますが、7名の先生には改めて感謝申し上げます。



5月24日 (土) 西地区大運動会について

例年同様、本校校庭で実施します。開始時刻は8時30分で、雨天の場合は翌日延期となります。詳細は、後日通知等を配付しますのでご参照ください。近隣住民の皆様には、当日は何かとご迷惑やご不便をおかけしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。